



オルガンシリーズ  
Vol.9

# 廣江理枝 オルガンリサイタル 《展覧会の絵》

## オルガンの色彩

© Ayane Shindo



2021 **9.26** ① 14:00開演 (13:30開場)

Sunday September 26, 2021 at 2:00 p.m. Parnassus Hall, Himeji  
Tickets: ¥1,000 for an adult, ¥500 for high school students and under

会場 | パルナソスホール  
**Parnassus-Hall**  
姫路市立姫路高等学校音楽ホール

無料シャトル便運行 (主催公演に限る)  
生涯学習大学校駐車場 ⇄ ホール

- 交通のごあんない JR「姫路駅」、山陽電車「山陽姫路駅」より
- 神姫バス 約15分「姫路高校前」下車すぐ  
※バスをご利用の際は、JR姫路駅北口バスターミナル10番乗り場より「書写山ロープウェイ」「大池台」行きにお乗りください。
  - タクシー 約15分 ※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

入場料 | 一般：1,000円 高校生以下：500円 全席指定

【チケット発売開始】2021年6月18日(金) / 友の会会員：6月16日(木)

レ イ グ ャ イ ド	パルナソスホール	079-297-1141	左記各プレイガイドでは、 ・チケット販売時間は9:00~17:00 (発売初日の電話予約は10:00より) ・10枚以上一括購入の際は1割引いたします。 ローソンチケットは別途手数料等がかかります。
	姫路市文化センター	079-298-8015	
	姫路キャスパホール	079-284-5806	
	ローソンチケット	Lコード：54799	

主催 | 公益財団法人姫路市文化国際交流財団  
共催 | 姫路市

### Program

- J.S.バッハ：「小さな和声の迷路」BWV 591  
*Johann Sebastian Bach: Kleines harmonisches Labyrinth BWV 591*
- J.S.バッハ：トリオソナタ第4番 BWV 528  
*Johann Sebastian Bach: Trio Sonata for Organ BWV 528*
- F.メンデルスゾーン / シュメーディング編曲：  
厳格なる変奏曲 Op.54  
*Felix Mendelssohn: Variations serieuses Op.54*
- M.ムソルグスキー / ギュー編曲：組曲《展覧会の絵》  
*Modest Petrovich Mussorgsky: Pictures at an Exhibition*

前日25日開催 13:00開始 要申込

### 廣江理枝オルガンマスタークラス

詳しくは、ウェブサイトをご確認ください。



### お願い

※就学前のお子様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。  
※公演の内容が一部変更になる場合もございます。予めご了承ください。  
※客席内での写真撮影・録音・録画は、固くお断りいたします。

姫路市  
文化国際  
交流財団



パルナソスホール TEL.079-297-1141  
〒670-0083 兵庫県姫路市辻井9丁目1番10号  
HP <https://parnassushall.himeji-culture.jp>



## 《オルガンの色彩》

音色 -ねいろ、おんしょく- という言葉が示すように、私たちは、本来耳で聴く「音」を目で見る「色」と組み合わせて表現し、音楽が持つ性格や雰囲気や音とは違う物差しを使って捉えようとする場合があります。色彩には様々なトーンがあり(この「トーン」という言葉も本来「音」という意味ですね!)、音楽を形容するツールとして役立つくれます。

パイプオルガンは様々なストップ(音色)を持ち、その組み合わせによって千変万化な音色を聴くことができます。同時に、オルガン作品自体にも様々な色を持った曲があり、今回はその「多彩さ」をテーマにお届けしたいと考えました。

J.S.バッハの《小さな和声の迷路》では和声が醸し出す色彩、《トリオ・ソナタ 第4番》では一人で3人分を演奏する合奏のもつ色合い、メンデルスゾーン《厳格なる変奏曲》では、楽曲の主題がどんどん変容していくことで移りゆく色や雰囲気をお楽しみいただけます。標題音楽といってもよいムソルグスキーの《展覧会の絵》は、様々な絵画をモチーフとし、とてもバラエティに富んだキャラクターの作品で成り立っています。オーケストラ的音色の幅広さで絵画的な色彩を持ち、パイプオルガンで演奏するのにふさわしい作品です。これまで各地で好評いただいた《展覧会の絵》、お楽しみください。

姫路の皆様がとても大切にされているパルナソスホールのオルガンとの出会い、そして皆様にお目にかかるのを心待ちにしております。

廣江理枝



### 廣江理枝オルガンマスタークラスのご案内

2021年9月25日(土) 13:00開始

講師: 廣江理枝(オルガン/東京藝術大学教授)

内容: 公開レッスン

会場: パルナソスホール

受講料: 10,000円

聴講料: 3,000円

※受講・聴講の申込方法等はウェブサイトをご確認ください。

### 今後のオルガンコンサートのご案内

#### オルガンシリーズVol.10記念 オルガン・コンチェルト

2022年1月23日(日) 14:00開演

出演 長田真実(オルガン) 西本幸弘(ヴァイオリン)  
ビルマン聡平(ヴァイオリン) 村田恵子(ヴィオラ)  
森山涼介(チェロ) 谷口拓史(コントラバス)  
大平健介(指揮)

曲目 J.S.バッハ:協奏曲 第1番 BWV 1052

J.S.バッハ:協奏曲 第2番 BWV 1053 他

入場料 一般1,500円、高校生以下500円(全席指定)

チケット発売開始 2021年9月17日(金)

※やむを得ず内容・出演者等が変更になる場合がございます。

### 廣江理枝(オルガニスト)

桐朋学園大学ピアノ専攻、東京藝術大学修士課程オルガン専攻修了。DAAD(ドイツ学術交流会)、アサヒ芸術文化財団より奨学金を得て、ドイツ・ハノーファー音大ならびにシュトゥットガルト音大へ留学、修士課程・ソリスト課程を修了。オルガンを廣野嗣雄、ウルリヒ・プレムシュテラー、ルドガー・ローマンの各氏に師事。伝統ある仏・シャルトル大聖堂国際オルガンコンクールにアジア人として初めて優勝。オーデンセ、武蔵野市国際コンクール最高位受賞ほか数多くの受賞歴を持つ。シャルトルでの優勝以降、ドイツを拠点に世界各地でリサイタル・ツアーののち、2007年から東京藝術大学音楽学部オルガン科主任として教育活動、国内外での演奏活動を行っている。ルネサンス・バロック時代から現代に至る幅広いレパートリーを持ち、とりわけその揺るぎない技巧と、作品に血を通わせ呼吸をさせる感性を以て常に高い評価を得ている。

これまでに、「Musik für die Seele」(Gratiaclassic, 2006)、「ガルニエ・オルガンのひびき」(東京藝術大学出版会, 2014)、「Ode an BACH バッハ讃 ~ J.S.バッハ青年期のオルガン作品」(R-Resonance, 2021)のCDをリリース。

門下からは世界で活躍するオルガニストが輩出しており、国際コンクール審査員やマスタークラス講師として海外からの招聘も多い。東京藝術大学教授、ドイツ語福音教会Kreuzkirche主任オルガニスト、日本オルガン研究会・(一社)日本オルガニスト協会会員。

### 新型コロナウイルス感染予防対策にご理解いただくとともに、ご協力をお願い申し上げます。

- 当日発熱(目安37.5℃以上)や風邪の症状がある場合にはご入場いただけません。
- チケットご予約・ご購入時に「お名前・ご連絡先」等を確認いたします。  
※なお、必要に応じて保健所等の公的機関へ情報提供する場合がございます。
- ご来場時には、マスクの着用(マウスシールド不可)及び手指の消毒をお願いします。



ご来場前にウェブサイト掲載情報をご確認ください。

<https://parnasushall.himeji-culture.jp>

